

【献体をご検討中の皆様へ：倫理指針についてのご案内】

近年、献体解剖に関する社会的関心が高まる中で、日本解剖学会は、献体による解剖をより適切に実施するための「献体解剖倫理指針」を策定・公表いたしました。

この指針では、ご遺体を提供くださる方々の尊厳を守り、献体解剖に携わる医学生・医療者が守るべき心構えや行動規範が明記されています。具体的には、解剖に臨む者が以下のような態度を徹底することが求められています：

1. ご遺体に対して誠実に学ぶ姿勢
2. 献体者のご家族の意思に対する深い感謝と敬意
3. 献体で得られた知識・経験についての厳格な守秘義務

山梨大学では、この倫理指針に則り、解剖実習の実施にあたって細心の注意を払い、すべての関係者が真摯な姿勢で臨むことを徹底しています。

献体をお考えの皆様におかれましては、この指針をご一読いただき、私たちの取り組みをご理解いただけましたら幸いです。

▶ 献体解剖倫理指針(全文)PDFを読む

https://www.anatomy.or.jp/file/pdf/guideline/ethics_202503.pdf